

[124番の歌](#)と祈り | 開会の言葉 (1分) 五味 統 | 大谷 正

神の言葉の宝

1. ヨブが経験したことから学ぶ (10分) 米山 英行

自分の見方はエホバの見方よりも狭いということを認める。(ヨブ 42:1-3。塔 10 10/15 3-4 ページ 4-6 節)

エホバと組織のアドバイスを進んで受け入れる。(ヨブ 42:5, 6。塔研 17.06 25 ページ 12 節)

エホバは、大変な状況でも忠実を保つ人を祝福する。(ヨブ 42:10-12。ヤコ 5:11。塔研 22.06 25 ページ 17-18 節)



忠誠を尽くしたヨブをエホバは祝福した。

2. 宝石を探し出す (10分) 伊藤 勇一

[ヨブ 42:7](#) エホバはヨブに話し終えた。エホバはテマン人エリパズにこう言った。「私の怒りは、あなたとあなたの2人の友人に対して燃えている。あなたたちは、私に仕えるヨブとは異なり、私について真実を語らなかった。ヨブの3人の友人は実際には誰を非難していたか。あざけられたとき、どんな見方ができるか。(洞-1 41 ページ 3 節) ヨブは大いにあざけられながらも義をもって忠誠を守り通した人です。しかし、誤った見方を示して間違いを犯したため、矯正されました。エリフはヨブについて、「どんな強健な人がヨブのようであろう。彼は嘲笑を水のように飲み尽くす」と言いました。(ヨブ 34:7) ヨブは神の正しさよりも自分自身の正しさを立証することに過度の関心を持つようになり、神よりも自分自身の義を大いなるものにする傾向に陥りました。(ヨブ 35:2; 36:24) 三人の「友」から厳しいあざけりの言葉を受けたヨブは、それを神よりもむしろ自分自身に向けられたものとみなす(自分の義を大いなるものとすることを喜ぶ)傾向がありました。この点でヨブは、嘲笑やあざけりに身を任せ、そうするのを喜ぶ人に似ており、喜んで水を飲むかのように嘲笑を

受け入れました。後に神は、それらあざける者たちが実際には（[結局のところ](#)）[神に対して虚偽を語っていた](#)ことをヨブに説明されました。（[ヨブ 42:7](#)）同様に、イスラエルが王を要求した時、エホバは預言者サムエルに、「[彼らが退けたのはあなたではない](#)。彼らは、[わたしが彼らの王であることを退けた](#)（の）である」と言われました。（[サムー 8:7](#)）また、イエスは弟子たちに、「[あなた方は、\[あなた方自身のゆえにではなく、\]わたしの名のゆえにあらゆる国民の憎しみの的となるでしょう](#)」と言われました。（[マタ 24:9](#)）このようなことを銘記しておけば、クリスチャンは[正しい精神を抱いてあざけりに耐える](#)ことができ、そのような[忍耐に対する報いを受ける資格を得る](#)ことになります。—[ルカ 6:22, 23](#)

[今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。](#)（42:10）ヨブは偽りの友人たちから酷く苦しめられたが、[その友人たちのためにヨブが祈った後に](#)、ヨブ自身の[苦難を除](#)かれた。最近の年次総会からも学んだように、私たちも人を裁くことをエホバとイエスに任せて、どんなに酷い迫害を受けても、[その人を許しその人も祝福を受けられるよう](#)、活動を続けていきたいと励まされた。

3. 聖書朗読 （4分） ヨブ 42:1-17（教励 第 11 課） 長谷川 瑛一

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 福永 悦子—金刺 亜以子

（3分） 家から家で。聖書になじみがない人と話す。（[愛込 レッスン 5 ポイント 3](#)）

5. 教えて育てる 小島 千晴—伊藤 本子

（5分） [暮 レッスン 13 ポイント 6-7 と「こう言う人もいる」](#)（[愛込 レッスン 11 ポイント 4](#)）

6. 話 河野 正和

（4分） [愛込 付録 A ポイント 2](#) 主題: 地球が減びることはない。（[教励 第 13 課](#)）

クリスチャンとして生活する

[108 番の歌](#)

7. 他の人がエホバの愛を感じられるようにする （15分） 討議。 吉田 忍



愛にあふれた神を崇拝できるのは幸せなことです。（ヨハ 4:8 愛さない人は、神をよく知りません。神は愛だからです、16 神が私たちを愛してくださっていることを、私たちは知るようになり、信じました。神は愛であり、愛を表し続ける人は神とずっと結び付いており、神はその人とずっと結び付いています）私たちはエホバの愛に引き寄せられました。エホバのそばにとどまりたいと思っています。エホバの羊として愛されていると感じています。

私たちはエホバに倣って、家族や仲間のクリスチャンや他の人にできる限り愛を示したいと思います。（ヨブ 6:14 揺るぎない愛を仲間に示さない人は皆、全能者を畏れ続けることもしない。ヨハ 4:11 愛する皆さん、神がこのように私たちを愛してくださったのですから、私たちも愛し合わなければなりません）私たちが愛を示すなら、他の人もエホバについて知り、エホバに引き寄せられるでしょう。愛を示さないなら、エホバに愛されていると感じにくくなるでしょう。

「エホバの家族の中で愛を見つけました」の動画を再生する。次の質問をする。

レイレイとミミ（・マコ礼）が経験したことから、愛を示すことの大切さについて何を学べますか。エホバの証人の養父母の愛ある世話を受けて、エホバと人を愛することを学んだ。人を愛し気遣うなら、充実した生き方ができるようになる。自分の状況が変わっても、エホバは変わらないので、安全な避難所となってください。

兄弟姉妹にエホバの愛を感じてもらうために

- 兄弟姉妹をエホバの大切な羊と見る。（詩 100:3 エホバが神であることを知れ(*認めよ)。その方が私たちを造った。私たちはその方のもの(if*造ったのは私たちではない)。私たちは神の民、神の牧草地の羊)
- 元気づける言葉を掛ける。（エフエ 4:29 不快な(d*腐った)言葉を口から出してはなりません。その場に合った励ましの言葉を述べて、聞く人のためになるようにしましょう)
- 思いやりをもって接する。（マタ 7:11, 12 それで、あなたたちが罪深い人間でありながら、子供に良い贈り物を与えることを心得ているのであれば、まして天にいる父は、ご自分に求めている人に良いものを与えてくださるのです。12 ですから、人からしてほしいと思うことは全て、人にもしなければなりません。これが律法と預言者の書が教えていることです)

8. 会衆の聖書研究 水品 安章 朗読: 阿部 直生

(30 分) [徹 5 章 1-8 節](#), [39 ページ囲み](#)

閉会の言葉 (3 分) | [126 番の歌](#)と祈り 有田 悟

^ ([ヨブ 40:1-42:17](#)) エホバは引き続きヨブに言った。2 「人が全能者の非を見つけ、争えるのか。神を戒めたいのなら、述べてみなさい」。3 ヨブはエホバに答えた。4 「ご覧ください、私は取るに足りない者です。何とお答えしましょう。手で口を押さえるしかありません。5 1 度、いえ 2 度話しましたが、もう話しません。何も言いません」。6 そこでエホバは暴風の中からヨブ